

# ボランティア広場

## 2024年6月号

ボランティアセンター（八千代町社協内）  
住所：〒300-3572 結城郡八千代町大字菅谷 1033  
TEL：0296-49-3949/FAX：0296-49-3866  
『社協』は社会福祉協議会の略称です

### もくじ

- 町内ボランティア紹介・・・2～3P
- スキルアップ手話講座、被災地派遣・・・3P
- お知らせ・・・4P

## いきいきサロン運営者研修会



3月26日、町内10ヶ所あるサロンの運営者が集まり研修会を開催。株明治の片岡氏を講師に招き、健康についてご講義いただきました。その他に、「八千代町で暮らそう体操」で体を動かし、サロン活動報告では、それぞれの特色ある活動に皆さんが耳を傾けておりました。

## 若いいきいきサロン



4月8日に若集落センターで、“若いいきいきサロン”の活動が始まりました。“若いいきいきサロン”は今年度から発足し、最高齢91歳の方が参加されています。毎月一回、スポーツ活動や小物づくりなど様々な活動をしていく予定です。

## 地域で活躍するボランティアさん紹介

今回は八千代町ボランティア連絡協議会の会長を務めている山口恵美子さんにお話しをお伺いしました。

### ■ボランティア連絡協議会での活動について

ボランティア連絡協議会は地域で活動するボランティア団体と個人ボランティアが、充実した活動を進められるように、情報の交換や研修等を通して、お互いに連携調整をしながら活動を進めています。また、ボランティアセンターとも連携をとり、様々な支援を受けて活動の円滑化を図っています。

ひとり暮らし高齢者の安否確認を目的とした友愛訪問活動を主にされている個人ボランティアの方々や、耳の不自由な方との交流、目の不自由な方のための声の支援、子育て支援の団体などが八千代町社会福祉協議会を事務局として活動しております。



小学校で福祉学習を行う山口さん



### ■手話クラブ“さくらんぼの会”の活動について

さくらんぼの会は手話を広めるため、ボラ連の活動へ参加し、小学生を対象とした手話の福祉学習や秋まつりでの手話体験等、手話を使つての通訳や指導を行っています。

ろう者さんと会ったことがきっかけで、もっと交流したいとの気持ちから手話を学び、活動を始めました。

手話を学んだことで、“言葉のない世界”でも言葉が通じ、お互いに助け合い協力することにやりがいを感じています。

今後も町や近隣地域の研修会へ積極的に参加し、“町の共通言語が手話”になるように活動を続けていきます。



### ■これからボランティアを始める方へ

多様なボランティア活動がされている方々、その力を必要とされている方々と共に歩み、情報交換や研修を通して視野を広め、共に活動をしてみませんか！ボランティア連絡協議会へたくさんのご加入をお待ちしています。

## 絵手紙ボランティア あいくらぶ

毎月第1・第3火曜日に中央公民館で活動しており、季節に合わせた色とりどりの絵手紙を作成しています。一つひとつの絵に添えられている言葉もとても印象的です。

絵手紙ボランティア「あいくらぶ」が描いた作品は、友愛訪問で届けるお弁当の掛け紙として使われており、利用者の皆さんは「毎回楽しみにしている」と、とても喜ばれています。



## 朗読ボランティア けやきの会

けやきの会は目の不自由な方に対する情報提供として、広報やちよの音訳を行っています。普段はとても和やかな雰囲気の中で雑談などをしていますが、いざ録音が始まると、皆さん真剣に緊張感を持って取り組んでいます。

“声の「広報やちよ」”は希望する方にCDとしてお届けするほか、町のホームページで公開されており、どなたでも聞くことができます。町政を知るきっかけとして、スキマ時間や作業途中に流して、ぜひ聞いてみてください。



### 会員を募集しています

- 活動日：毎月2日打合せ会  
録音日は打合せ会にて決定
- 時間：午前10時～正午
- 場所：八千代町立図書館
- 活動内容：広報誌の音訳、友愛訪問活動

## スキルアップ手話講座

5月14日に、「令和6年度スキルアップ手話講座」が開講しました。

この講座は聴覚障がいがある方と、手話でコミュニケーションできる方を養成することを目的に、日常会話などの基礎を学んでいきます。聴覚障害者福祉センター「やすらぎ」から講師を招き、初級コースと中級コースに分かれて受講します。1回目は手話でのあいさつや自己紹介を行い、受講生同士でコミュニケーションを図りました。



## 被災地支援のため職員を派遣しました

八千代町社会福祉協議会では、4月4日から10日まで石川県志賀町災害ボランティアセンター（以下VC）へ職員1名を派遣しました。ボランティアが、被災地での活動を円滑に進められるよう、VC運営スタッフとして携わりました。



ボランティアは、家屋の片づけや、がれきの撤去作業を行い、被災者の方が少しでも安心した暮らしを取り戻せるように活動をしています。1日でも早い復興を祈りながら、八千代町社協では今後も支援活動を続けていきます。



## 令和6年度八千代町社会福祉協議会会員加入のお願い

八千代町社会福祉協議会は、町民ひとりひとりが地域で安心して生活できる町づくりを目指して、地域福祉の推進に努めております。会員会費は、「ひとり暮らし高齢者の安否確認」や「子どもたちの福祉教育」等、地域福祉活動を進めるための財源として充てさせていただきます。一人でも多くの方に当協議会事業にご理解いただき、会員へのご加入をお願い申し上げます。

### 募集強化月間

普通会員 5月1日(水)～6月28日(金) 500円  
 特別会員 7月1日(月)～7月31日(水) 2,000円以上

## ポッチャの貸出について

地域の活動等で利用したい方に、「ポッチャ」の貸し出しを行っております。利用を希望される場合は事前にご連絡ください。



利用方法：電話で事前予約のうえ、利用時に申請書を提出  
 貸出期間：二週間（無料）

## 善意の心 ありがとうございます

皆さまからの寄付は、町内福祉事業に役立たせていただきます。

(敬称略、受付順)

やちよエコクラブ	使用済み切手	169枚
健康増進課	寄付金	1,000円
八千代町女性 団体連絡会	タオル お手玉	100枚 108個



## 心配ごと相談

日常生活での悩みごとや、困りごとの相談を下記の日程で行います。

月日		時間
6月	11日(火)、25日(火)	9:00
7月	9日(火)、23日(火)	?
8月	27日(火)	12:00

※当日受付順に相談をお受けします。  
 場所：町中央公民館 1階 談話室  
 電話番号：0296-48-2940

## ご存じですか？高次脳機能障害

こうじのうきのうしょうがい

事故や転落による頭部外傷や、脳卒中等の病気で倒れた後に「新しいことが覚えられない」「人が変わった」「今までと違う」等感じたら、高次脳機能障害かもしれません。

高次脳機能障害は外見からはわかりづらく、周りから見過ごされたり、本人も気づかないことがあります。茨城県高次脳機能障害支援センターでは専任の支援コーディネーターによる相談を行っています。どうぞお気軽にご相談下さい。

【連絡先】 TEL:029-887-2605(茨城県高次脳機能障害支援センター)

平日 9時～17時

【HP】<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/riha/sodan/kojino/index.html>